

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-イ	社会生活における資源循環の推進	施 策	③食品ロス削減等の推進
			施策の小項目名	○サプライチェーン全体での食品ロス削減及び県民運動としての推進
主な取組	家庭における食品ロス削減の普及啓発の推進		対応する成果指標	食品ロス量
施策の方向	・食品ロスは、製造、物流、販売、消費など様々な段階で発生することから、サプライチェーン全体でその削減に取り組む必要があるため、多様な主体が連携した県民運動として施策を推進します。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
食品ロス削減をテーマとしたイベント等を開催し、暮らしの中で食品ロスを認知し、削減に向けた行動を考え、実践を促す機会を提供する。	県	食品ロス削減をテーマにしたイベント等を開催し、暮らしの中で食品ロスを認知し、削減に向けた行動を考え、実践を促す機会を提供		
		食品ロス問題を認知し削減に取り組む県民の割合		
		80.2%	81.9%	83.6%
担当部課【連絡先】	生活福祉部生活安全安心課	【 098-866-2187 】	関連URL	-

様式 1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名 消費者行政活性化事業				予算事業名 消費者行政活性化事業		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
各省計上	委託	6,742の一部	7,576の一部	各省計上	委託	8,814の一部
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画		
県民の食品ロス削減に対する意識向上のため、県立図書館やイベント、県内の学食・社食、ラジオで普及啓発を実施した。				県民の食品ロス削減に対する意識向上のため、小売事業者と連携した普及啓発、デジタルサイネージを活用した広報啓発を行う。		

活動指標名	食品ロス問題を認知し削減に取り組む県民の割合		R5年度			進捗状況	活動概要
	R3年度	R4年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	80.2%	74.0%	74%	81.9%	90.4%	順調	県民の食品ロス削減に対する意識向上のため、県立図書館やイベント、県内の学食・社食等において普及啓発を実施した。また、ラジオ番組で家庭で実践できる取組等について周知を行った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

県立図書館や産業まつりなどのイベント、学食・社食、ラジオ番組など様々な場面で普及啓発を行ったことで、広く県民に周知することができた。
 なお、食品ロス問題を認知し削減に取り組む県民の割合については、令和5年度は調査を実施していないため、令和4年度の実績値である。次回の調査は令和7年度に実施を予定している。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和5年度の取組改善案	反映状況
○県内の各団体との連携・協働を図り、県民の食品ロス問題について触れる機会の増加を図る。	○啓発用のポップを制作し、各団体協力の下、学食や社食、イベントの飲食スペースなど「食」を意識する場所において普及啓発を行った。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	県民の食品ロス削減への意識を醸成し、家庭で取組を実践できるような啓発活動に取り組む必要がある。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
② 連携の強化・改善	小売事業者と連携し、県民が日常的に訪れるスーパーなどの店舗で普及啓発を実施する。

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-イ	社会生活における資源循環の推進	施 策	③食品ロス削減等の推進
			施策の小項目名	○サプライチェーン全体での食品ロス削減及び県民運動としての推進
主な取組	食品ロス削減月間（10月）等の取組		対応する成果指標	食品ロス量
施策の方向	・食品ロスは、製造、物流、販売、消費など様々な段階で発生することから、サプライチェーン全体でその削減に取り組む必要があるため、多様な主体が連携した県民運動として施策を推進します。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
食品ロス削減月間(10月)、食品ロス削減の日(10月30日)に、食品ロス削減に対する県民意識の醸成を高める取組を実施する。	県	食品ロス削減月間(10月)、食品ロス削減の日(10月30日)に、食品ロス削減に対する県民意識の醸成を高める取組を実施		
		食品ロス削減月間におけるイベントの実施回数(累計)		
		2回	2回(4回)	2回(6回)
担当部課【連絡先】	生活福祉部生活安全安心課	【 098-866-2187 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/kurashikankyo/shoku/1023571/1023728.html

様式 1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)		
予算事業名 消費者行政活性化事業					予算事業名 消費者行政活性化事業		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度		
各省計上	委託	6,742の一部	7,576の一部		主な財源	実施方法	当初予算額
					各省計上	委託	8,814の一部
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画		
食品ロス削減に対する意識向上のため、県立図書館やイベント等における普及啓発、県庁内でフードドライブを実施した。					食品ロス削減に対する意識向上のため、パネル展示や、デジタルサイネージを活用した普及啓発、県庁内でフードドライブを実施する。		
活動指標名	食品ロス削減月間におけるイベントの実施回数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
	2回	2回	3回（5回）	2回（4回）	100.0%	順調	県民や事業者の食品ロス削減に対する意識向上のため、県立図書館でパネル展示、産業まつりにおいてポップを用いた普及啓発などの啓発活動を2回を実施した。また、県庁内でフードドライブを1回実施した。
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
関係機関等に協力いただき計画通り2回以上実施し、県民や事業者に対し食品ロス削減を啓発することができた。							
(2) これまでの改善案の反映状況							
令和5年度の取組改善案				反映状況			
○県内の大規模イベントにおける啓発活動や、ラジオ、SNS等を活用した広報啓発に取り組む。				○沖縄の産業まつりにおいて普及啓発を行うとともに、広報誌やSNS広告で県民及び事業者に対し「沖縄県食品ロス削減県民運動パートナー登録制度」の周知を行った。			

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他（改善余地の検証等）	広く県民に周知するために効果的な広報啓発の手法を検討する必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	街頭ビジョンなどのデジタルサイネージやテレビにおいて広報啓発を行い、幅広い世代に周知する。

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-イ	社会生活における資源循環の推進	施 策	③食品ロス削減等の推進
			施策の小項目名	○サプライチェーン全体での食品ロス削減及び県民運動としての推進
主な取組	商慣習等見直し取組の促進（食品流通段階での納品期限 3 分の 1 ルールの緩和等）		対応する成果指標	食品ロス量
施策の方向	・食品ロスは、製造、物流、販売、消費など様々な段階で発生することから、サプライチェーン全体でその削減に取り組む必要があるため、多様な主体が連携した県民運動として施策を推進します。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
納品期限(3分の1ルール)緩和等の商慣習の見直しの取組及び賞味期限の年月表示化が可能な商品の賞味期限表示の大括り化の取組を促進する。	県	納品期限(3分の1ルール)緩和等の商慣習の見直しの取組及び賞味期限の年月表示化が可能な商品の賞味期限表示の大括り化の取組を促進		
		商慣習見直し等に係る実務者会議・担当者会議の開催回数(累計)		
		3回	3回(6回)	3回(9回)
担当部課【連絡先】	生活福祉部生活安全安心課 【 098-866-2187 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/kurashikankyo/shohi/1003883/1028199/index.html

様式 1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名		消費者行政活性化事業			予算事業名		消費者行政活性化事業	
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度			
					主な財源	実施方法	当初予算額	
各省計上	委託	6,742の一部	7,576の一部		各省計上	委託	8,814の一部	
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画			
食品ロス削減の取組について各業界団体と協議を行うため、実務者会議を3回、県民会議を1回開催した。					食品ロス削減の取組について各業界団体と協議を行うため、実務者会議を3回、県民会議を1回開催する。			

活動指標名	商慣習見直し等に係る実務者会議・担当者会議の開催回数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
	R3年度	R4年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	-回	4回	4回（8回）	3回（6回）	100.0%	順調	実務者会議を3回、県民会議を1回開催し、商慣習の見直しの取組に限定せず、効果的な食品ロス削減の取組について各業界団体と協議を行った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
計画通り会議を開催し、食品ロス削減の取組について各業界団体と協議を行い、効果的な取組を検討することができた。	

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
○食品ロス削減の取組内容を発展させるため、実務者会議及び県民会議において、計画期間内の年度別の取組について議論を行っていく。 ○県民会議における年度毎の重点テーマの設定及びテーマに沿った取組の推進	○沖縄県食品ロス削減推進計画の前期期間となる令和8年度までの年度別の取組について実務者会議及び県民会議で協議を行い、取組を決定した。 ○実務者会議及び県民会議において決定した年度別の取組に基づき、取組を進めている。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
② 他の実施主体の状況（内部要因）	県全体で食品ロス削減の取組を推進していくためには、各業界団体との連携がより一層求められる。	② 連携の強化・改善	県民会議及び実務者会議の構成員となっている各業界団体の連携・協力の下、取組を実施する。

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-イ	社会生活における資源循環の推進	施 策	③食品ロス削減等の推進
			施策の小項目名	○未利用食品を活用したフードバンクの取組の推進
主な取組	災害備蓄食料の有効活用		対応する成果指標	食品ロス量
施策の方向	・未利用食品の効果的な活用に向けて、市町村・事業者等との関係機関と連携し、子どもの居場所や生活困窮者等への支援等にもつながるフードバンクの取組を推進します。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
災害備蓄食料、飲料水について、使用(賞味)期限が残り1年になった時点から、防災訓練での使用や防災啓発事業等での配布、物資を必要とする公益性の高い団体等に提供するなど有効活用を図る。	県	消費期限が残り1年を切る災害備蓄食料をフードバンク事業者に提供する等の有効活用を促進		
		消費期限が残り1年を切る災害備蓄食料の内、フードバンク等へ提供する食料の割合		
		100%	100%	100%
担当部課【連絡先】	生活福祉部生活安全安心課		【 098-866-2187 】	関連URL
				—

様式 1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名	なし				予算事業名	なし		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度			
—	直接実施	0	0		主な財源	実施方法	当初予算額	
					—	直接実施		
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画			
災害備蓄食料、飲料水について、賞味期限が残り 1 年を切る物資がなかったため取組なし。					令和 7 年 8 月に賞味期限を迎えるペットボトル飲料水について有効活用を図る。			

活動指標名	消費期限が残り 1 年を切る災害備蓄食料の内、フードバンク等へ提供する食料の割合		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
—	100%	0%	100%	0.0%	未着手	災害備蓄食料、飲料水について、賞味期限が残り 1 年を切る物資がなかったため、フードバンク等へ提供する食料もなかった。	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
災害備蓄食料、飲料水について、賞味期限が残り 1 年を切る物資がなかったため、フードバンク等へ提供する食料もなかった。	

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和5年度 of 取組改善案	反映状況
災害備蓄食料の保存期限等を管理し、有効活用に向けて、賞味期限が残り 1 年を切る前から早めに活用方法を検討するなど、計画的に取り組む。	災害備蓄物資受払簿の更新・管理を徹底し、保存期限等の把握や活用方法について検討した。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証 (Check)

類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	提供先への物資の輸送方法について検討する必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

類型	内容
④ 創意工夫による取組の改善(合理化・効率化)	災害備蓄物資の保管場所近隣に事務所のある団体や保管場所からの輸送が可能な団体など、輸送費がかからない方法を検討する。